



LEDクリスマスライトの交換

これらのLEDライトには3年間の保証がついていますが、送料を払ってライトを返品するより、自分で...

作成者: Betty Lise



はじめに

これらのLEDライトには3年間の保証がついていますが、送料を払ってライトを返品するより、自分で修理したほうが安上がりです。私はDigikeyでT1 3/4 (5 mm)のLEDを購入し、800 mcd以上で好きな色のライトを探しました。結局買ったのは、

404-1096-ND (red)

404-1097-ND (orange)

C503B-BCS-CV0Z0461-ND (blue)

C503B-GCN-CY0C0791-ND (green)

404-1092-ND (yellow)

LEDはグループごとに直列に配線されているため、グループ内の1つのLEDが故障した場合、そのグループのLEDは1つも点灯しません。コツは、どのLEDが故障しているかを見つけることです。

最も簡単なのは、1つのストランド（またはストランドの一部）が機能している場合です。もしそうなら、良い方のストランドからLEDを1つ外し、そのソケットを使って悪い方のストランドのLEDを1つずつテストします。LEDが正常なストランドで動作しない場合は、次の指示に従ってLEDを交換してください。不良のLEDは1つではないかもしれないので、交換後、不良のLEDがまだ点灯しない場合、次のLEDに進んでください。

テストするための良いストランドがなく、LEDをテストする他の方法がない場合は、不良ストランドからLEDを1つずつ外し、リード線が断線していないか確認します。断線していれば交換し、断線していなければLEDを元に戻して次のLEDにつないでください。



ツール:

[LED Keeper](#) (1)

[ワイヤカッター](#) (1)



部品:

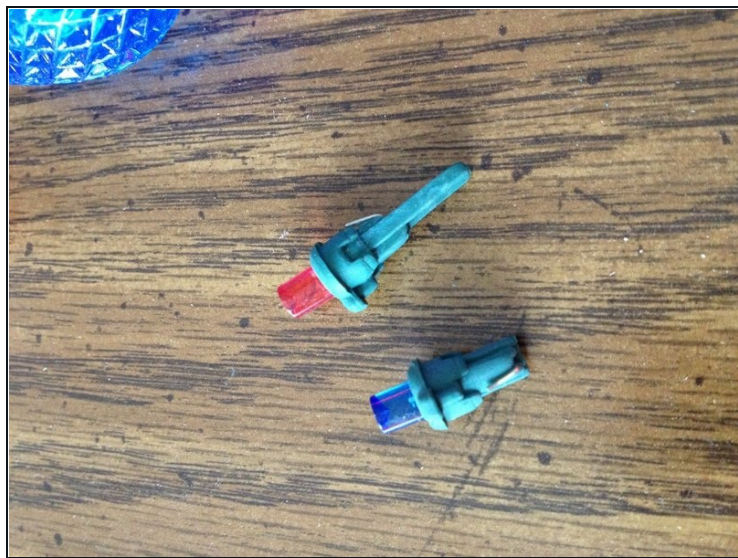
[Christmas Light Replacement Bulbs](#) (1)

手順 1 — LED



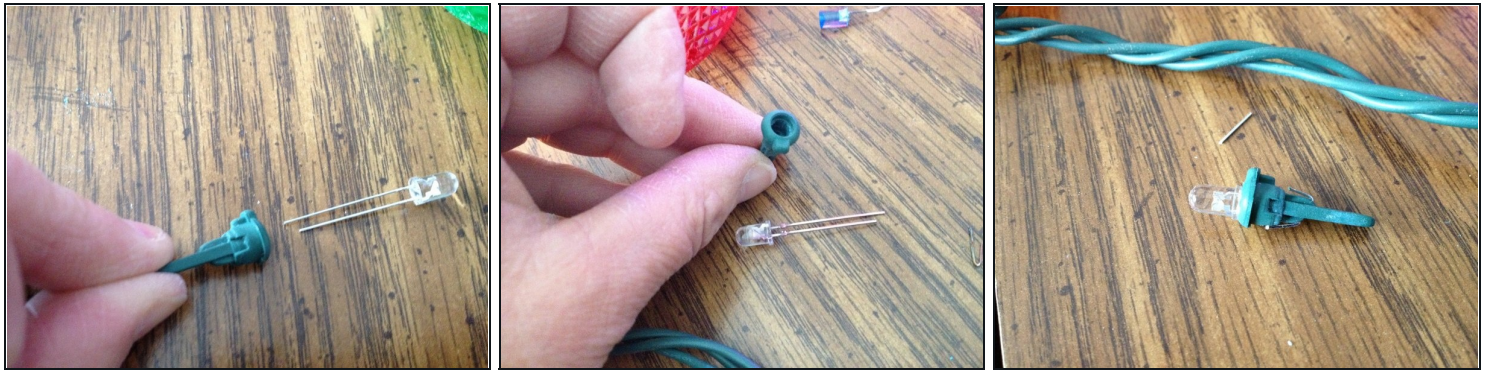
- ソケットから"電球"を外します。色のついたランプカバーはパチンと外れます-かなり固いものもありますが、必ず外れます。ネジは外れません。

手順 2



- LEDとプラグを外します。
- ソケットにはキーが付いており、一方向にしか差し込めません。

手順 3



- プラグから不良LEDを取り外し、プラグを再利用します。新しいLEDは、片方の足がもう片方より長いことに注意してください。
- 長いリード線は、写真のように鍵の付いたプラグの側面に差し込みます。
- LEDのバルブは完全に固定されないかもしれませんが、気にする必要はありません。
- リード線を折り曲げて、カットします。
- もしあれば、"良い"ストランドに電球を試してみてください。うまくいったら、悪い方の素線に入れてみて、問題が解決しているかどうかを確認する。もしうまくいかなければ、LEDが正常であることがわかります。

デバイスを再組み立てするには、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。